



XR Motard オイルキャッチタンク 取扱説明書

商品番号 : 09 - 04 - 0852

適応車種 車体番号

XR50 Motard : AC16 - 1000001 ~

XR100 Motard : HD13 - 1000001 ~

取り付け対象 : 当社製エアフィルター及びマッドガード装着車

ノーマルクラッチカバー(マグネシウムクラッチカバー不可)

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
- ・このキャッチタンクは、タンク容量約516ccの大容量タイプです。
- ・オイルリターン用のユニオンが着脱可能となっておりますので、オイルリターン機能を使用する、しない両方の使い方が可能です。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

取り扱い説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。

当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

商品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

オイルレベルゲージを取り外しますのでエンジンオイル量の点検時は、ブリーザーキャップを外してオイルレベルゲージで確認して下さい。

ノーマルエアクリーナーとの同時装着は出来ません。

このキットの装着には、当社製リアマッドガード(09 09 1801)(09 09 1802)が必要となります。

取り付けの際には、シート及びリアマッドガードの加工が必要となります。

当社製エアフィルター(03 01 1054)(03 01 1056)との同時装着が可能です。

当社製バッテリーキット(09 00 0022)との同時装着が可能です。

一般公道で走行する場合は、キャッチタンクのブローパイプ用ホースは必ずコネクティングチューブに接続し、ブローパイプガスを燃焼室に戻すようにして下さい。(大気汚染の原因となります。)

マグネシウムクラッチカバー(02 01 510BR)の場合は、スイベルタイプブリーザーキャップ(07 06 0001)を別途ご購入下さい。



注意

この内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・キャッチタンクは必ずホースを接続した状態でご使用下さい。タンクのみを取り付けた場合、振動等でネジ部が破損し、タンクが脱落する可能性があります。
- ・タンクからのオイル排出量が多い場合は、クランクケース内のエンジンオイル量を確認し、オイル量が減っている場合は補充して下さい。



警告

この内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

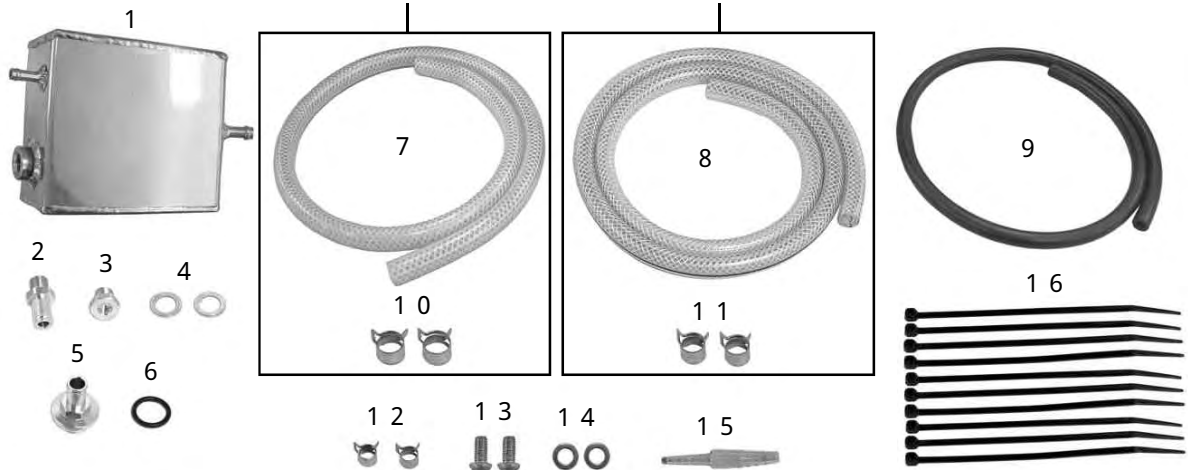
性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

~商品内容~

00 07 0071 00 07 0070



番号	部品名	個数	リペア品番	入数
1	キャッチタンクCOMP	1	09 04 0853	1
2	ユニオン	1	55204 KRL T00	1
3	ボルト	1	90145 KRL T00	1
4	アルミシーリングワッシャ	2	07 040 0001	5
5	プリザーキャップ	1	15650 GEY T00	1
6	Oリング 18mm	1	00 00 0093	2
7	ブレードホース 12×1000	1	—————	1
8	ブレードホース 8×1000	1	—————	1
9	チューブ 5×500	1	00 07 0073	1
10	ホースクランプ 15.5	2	00 00 0215	4
11	ホースクランプ 13.1	2	00 00 0087	4
12	ホースクランプ 9.5	2	00 00 0216	4
13	ボタンヘッドスクリュー 6×12	2	00 00 0127	5
14	プレーンワッシャ 6mm	2	00 00 0086	10
15	チューブコネクター 6 10	1	00 09 0010	1
16	タイラップ 150mm	10	00 00 0222	10

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。あらかじめご了承下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

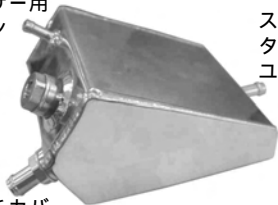
~取り付け要領~

1. キャッチタンクCOMPにアルミシーリングワッシャ、ユニオン、ボルトを取り付けます。(オイルをリターンさせない場合はユニオンとボルトの位置を逆にしてお取り付け下さい。)
トルク：20N・m(2.0kgf・m)
2. シートを外し、シート裏面のマッドガード部分を約30mmカッターナイフ等でカットします。
3. リアマッドガードにボール盤又はハンドドリル等で穴を開けます。(別紙参照下さい。) 穴を開ける前に、シート、リアマッドガード、キャッチタンクCOMPをフレームに仮組みし、各パーツが干渉しない事を確認して下さい。

A. XR50 Motard

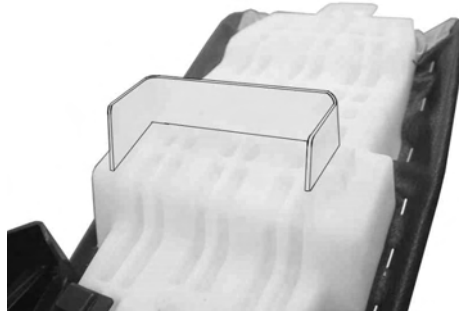
クランクケースとストレージタンクを繋いでいるプリザーホースのクランクケース側の接続を外します。

クランクケース
プリザー用
ユニオン



クラッチカバー
プリザー用ユニオン

ストレージ
タンク用
ユニオン



B . XR100 Motard

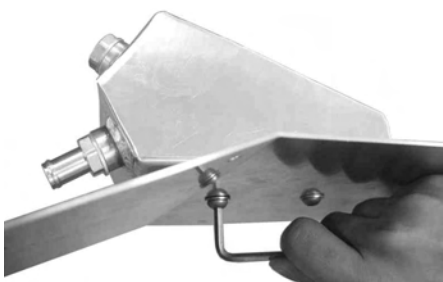
クランクケースとストレージタンクを繋いであるブリーザーホースのストレージタンク側の接続を外します。



4 . キャッチタンクCOMP のクラッチカバーブリーザー用ユニオンに ブレードホース、クランクケースブリーザー用ユニオンに ブレードホース、ストレージタンク用ユニオンに ブリーザーホースを差し込みます。

ブレードホースには ホースクランプ、
ブレードホースには ホースクランプ、
チューブには ホースクランプを使用し、
各ホースを固定して下さい。

5 . ボタンヘッドスクリューに プレーンワッシャを通し、キャッチタンクCOMP をリアマッドガードに取り付けます。
トルク：12N・m(1.2kgf・m)



6 . リアマッドガードの取扱説明書を参照し、フレームに取り付けます。



7 . 右クランクケースカバーよりオイルレベルゲージを取り外し、Oリングにエンジンオイルを薄く塗布し、ブリーザーキャップと共にオイル給油口に取り付けます。



8 . クラッチカバー用ブレードホース を適当な長さに切断し、ブリーザーキャップに差し込み、ホースクランプにて固定します。



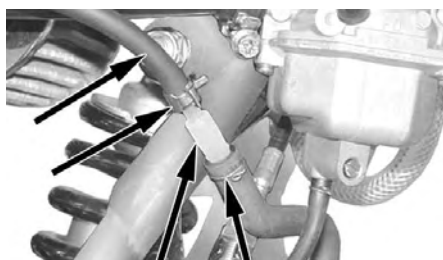
9 A . XR50 Motard

クランクケース用ブレードホース を適当な長さに切断し、フレーム右側より取り回し、クランクケースのブリーザーユニオンに差し込み、純正クリップにて固定して下さい。

ホースはリヤショックに接触しないよう、
タイラップにてフレームに固定して下さい。
余ったタイラップ先端部は、ニッパー等で切断して下さい。

9 B . XR100 Motard

クランクケース用ブレードホース を適当な長さに切断し、フレーム右側より取り回し、先端を チューブコネクターに ホースクランプにて接続し、反対側をクランクケースのブリーザーホースに純正クリップにて固定して下さい。
ホースは緩みがないよう、タイラップにてフレームに固定して下さい。
余ったタイラップ先端部は、ニッパー等で切断して下さい。



純正クリップ

10 . ブローパイ排出用チューブ を適当な長さに切断し、ストレージタンクと ホースクランプにて接続して下さい。
ホースは緩みがないよう、タイラップにてフレーム等に固定して下さい。
余ったタイラップ先端部は、ニッパー等で切断して下さい。

11 . シートを取り付けて下さい。
トルク：10N・m(1.0kgf・m)

株式会社 **SPECIAL PARTS 武川**

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721 25 1357 FAX 0721-24-5059
お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857
URL <http://www.takegawa.co.jp>

～リアマッドガード加工～

下記寸法を参考にして、リアマッドガード(09 09 1801)(09 09 1802)に穴を開けて下さい。
(6.5 2ヶ所)

